

# 週間漁海況情報—第46号

平成23年11月14日

内容は水産研究所ホームページ <http://www.pref.tokushima.jp/tafftsc/suiken/> で公開され、毎週月曜日夜間に更新します。

徳島県立農林水産総合技術支援センター  
水産研究所

## 1. 海況の経過

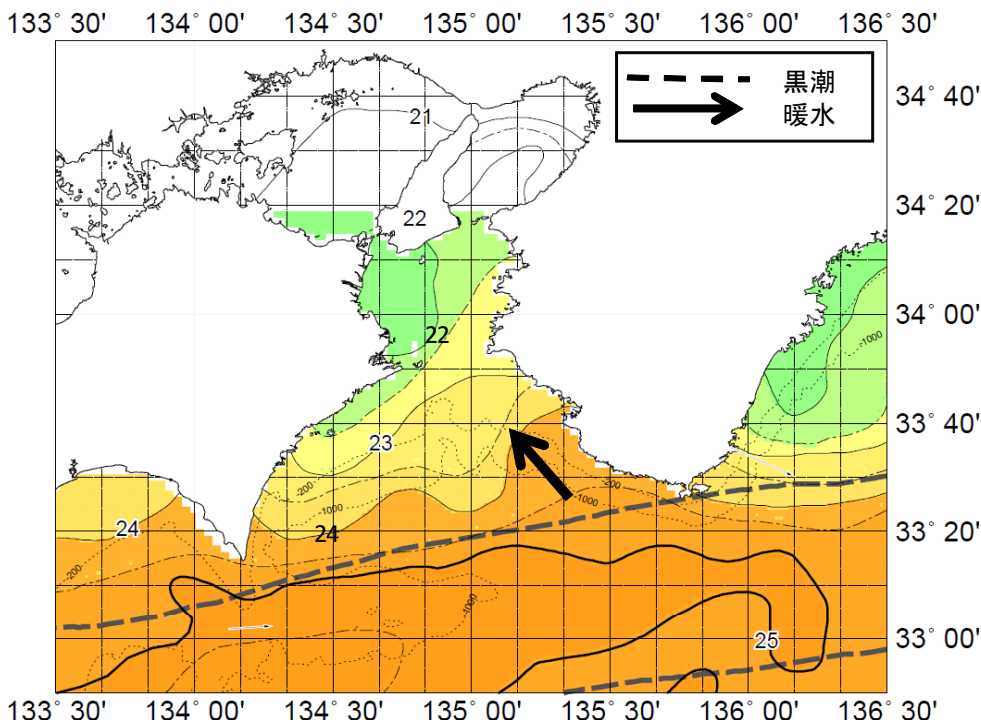
右に千葉県、東京都、神奈川県、静岡県、三重県及び和歌山県が共同で作成した海況図（H23.11.14）を示した。

黒潮は、室戸岬沖で接岸、潮岬沖で接岸している。室戸岬以西では、都井岬で著しく離岸、足摺岬沖でやや離岸している。

黒潮本流の表面水温は、24～25℃台である。徳島沿岸の表面水温は、播磨灘で20～21℃台、紀伊水道で21～22℃台、海部沿岸で22～23℃台である。

紀伊水道外域では、和歌山県沿岸に暖水流入がある。海部沿岸上灘は、22℃台の内海系水に覆われている。

漁業調査船「とくしま」で11月2,7および8日に行った紀伊水道海区の海洋観測では、水温は全層で「高め」の22.9～23.9℃であった。



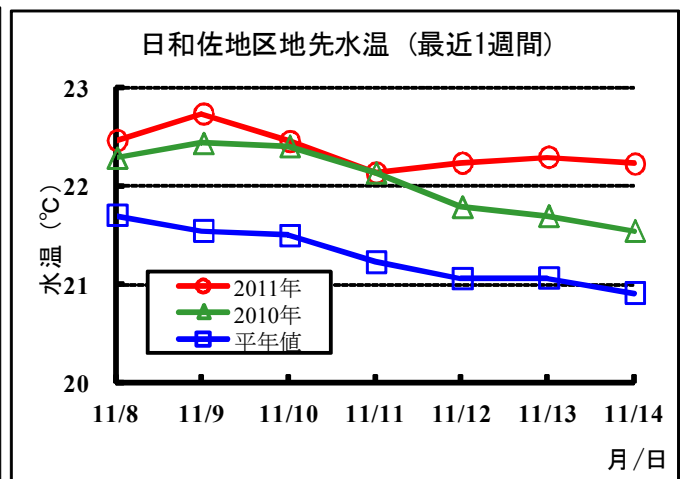
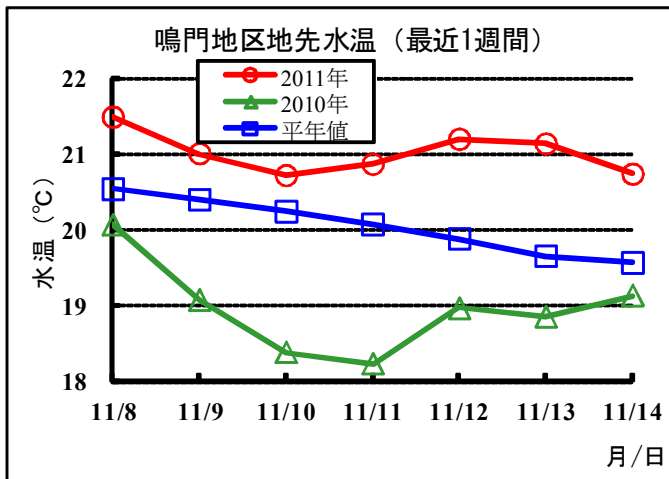
### 紀伊水道海区観測結果

観測日		水 温					塩 分				
		表層	10m	20m	30m	50m	表層	10m	20m	30m	50m
11/2, 7, 8	今年値	22.9	23.1	23.2	23.5	23.9	32.8	32.9	33.3	33.6	34.0
	平年偏差	1.9	1.9	1.7	1.8	2.0	-0.2	-0.2	-0.2	0.0	0.1
	前年偏差	1.4	1.4	1.4	1.4	1.6	-0.4	-0.3	-0.2	0.0	0.3

**地先水温** 最近1週間の地先水温は、鳴門地区で「やや高め」～「高め」の20.7～21.5℃、日和佐地区で「やや高め」～「高め」の22.1～22.7℃、牟岐地区は「平年並み」～「高め」の21.3～23.3℃で推移した。

\* 水温偏差の目安

平年並み：±0.49以下、やや高め（やや低め）：±0.50～1.49、高め（低め）：±1.50～2.49、かなり高め（かなり低め）：±2.50以上



## 2. 漁況の経過

**延縄**：海部沿岸で大主体にサバフグが0.4トン（1日1隻当たり32kg）水揚げされた。

**小型定置網**：海部沿岸でアオリイカが0.3トン（同6kg）、カマス類が0.5トン（同19kg）、小主体にタチウオが1.0トン（同29kg）、マルソウダが0.3トン（同10kg）水揚げされた。

**釣り**：海部沿岸でアオリイカが0.6トン（同13kg）、小主体にタチウオが0.3トン（同19kg）、中主体にマルアジが0.2トン（同25kg）、メジロが12.1トン（同63kg）水揚げされた。

**パッチ網**：紀伊水道でシラスが34.9トン（同375kg）水揚げされた。

漁業種類別集計表（抜粋） 11月7日～11月13日

漁業種類	漁獲海域	魚種	延べ出漁隻数	漁獲量(kg)	県下6漁協から聞き取り	
					1日1隻当たり漁獲量(kg)	銘柄・その他
延縄	海部沿岸	サバフグ	13	422	32	大主体
小型定置網		アオリイカ	54	329	6	
		カマス類	26	483	19	
		タチウオ	36	1,039	29	小主体
		マルソウダ	35	348	10	
釣り	アオリイカ	48	616	13		
	タチウオ	17	324	19	小主体	
	マルアジ	9	227	25	中主体	
	メジロ	191	12,058	63		
パッチ網	紀伊水道	シラス	93	34,875	375	

**週間予報**：黒潮は、室戸岬沖で「接岸」、潮岬沖で「接岸」で推移する見込み。

地先水温は、鳴門地先は「やや高め」～「高め」の20℃台、日和佐地先は「高め」の21℃台後半～22℃台前半で推移する見込み。

**他県情報**：宮崎県（11月3～9日）のパッチ網で、シラス4.1トン（1日1統・隻当たり338kg）が水揚げされた。

**昨年同時期の主な漁獲傾向**：昨年11月8～14日の海部沿岸では、延縄で大主体にアマダイが0.2トン、小型定置網でアオリイカが0.3トン、中主体にタチウオが0.6トン、小主体にマルアジが1.6トン、釣りで大・中主体にアオリイカが0.4トン、小主体にタチウオが0.9トン、ハマチが0.3トン、メジロが2.5トン水揚げされた。

紀伊水道では、釣りで中主体にサワラが0.5トン、パッチ網でシラスが35.2トン水揚げされていた。